

N8181-153 内蔵バッテリーコントロールキット ユーザーズガイド

はじめに

このたびは、本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
本書は、本製品を正しく安全に設置・使用するための手引きです。本製品をご使用になる前に本書をよくお読みになり、製品の取り扱いを十分にご理解ください。

必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。
ご使用の前に「使用上のご注意」を必ずお読みください。



使用上のご注意 — 必ずお読みください —

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。





安全にかかわる表示について

本書では、本製品を安全に正しくお使いいただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示を使用しています。内容をよく理解されてから、本文をお読みください。



本書では、危険の程度を表す用語として、「警告」と「注意」を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

| | | |
|---|-----------|---------------------------------|
|  | 警告 | 人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示しています。 |
|  | 注意 | 火傷や怪我または物的損害を負うおそれがあることを示しています。 |


危険に対する注意・表示は次の2種類の記号を使用しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

| | | | |
|---|-------|---|---|
|  | 注意の喚起 | この記号は危険が発生するおそれがあることを表しています。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。 | (例)  (高温注意) |
|  | 行為の禁止 | この記号は行為の禁止を表しています。記号の中や近くの絵表示は禁止された行為の内容を図案化したものです。 | (例)  (分解禁止) |


注意の喚起

| | | | |
|---|----------------------|---|----------------------|
|  | 特定しない一般的な注意・警告を示します。 |  | 発煙や発火のおそれがあることを示します。 |
|---|----------------------|---|----------------------|

行為の禁止

| | |
|---|-------------------|
|  | 特定しない一般的な禁止を示します。 |
|---|-------------------|

行為の強制

| | |
|---|---|
|  | 本体装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。 |
|---|---|



CBZ-008540-001-05

安全上のご注意

安全にお使いいただくために、次に示す注意事項をお守りください。

警告



万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。

注意



指定した装置以外に取り付けしないでください。指定以外の装置にたとえ取り付けることができても、取り付けた装置の冷却機能が低下して正常に動作しないばかりか、火災や故障の原因となるおそれがあります。



次に示すような場所や、本体装置のユーザズガイドで指定している環境条件を超える場所には設置・保管しないでください。火災や故障の原因となるおそれがあります。

- 薬品や化学物質などを扱う場所
- 直射日光が当たる場所
- 湿気の多い場所
- 不安定な場所
- 急激な温度変化のある場所
- 振動や衝撃のある場所
- 腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境
- 腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境

取り扱い上のご注意 — 本製品を正しく動作させるために —

本製品を正しく動作させるために次に示す注意事項をお守りください。これらの注意を無視した取り扱いをすると故障の原因になります。

- 本製品を重ね置きしないでください。
- 保管や取り付け・取り外しの際に固いものにぶつけないでください。
- 梱包状態でも落下させないでください。損傷するおそれがあります。

<本書の記号について>

本書の中には次の記号を使用しています。記号は次のような意味をもつものとして定義されています。



ハードウェアの取り扱い、ソフトウェアの操作などにおいて、確認しておかなければならないことについて示しています。

第三者への譲渡について

本製品を第三者に譲渡(または売却)するときは、必ず本書を含め全ての添付品を一緒にお渡しください。

廃棄について

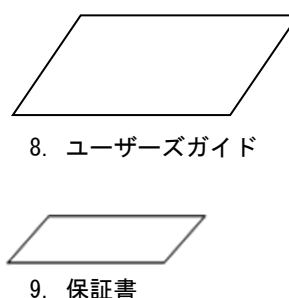
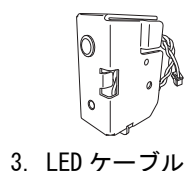
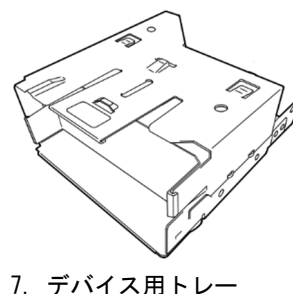
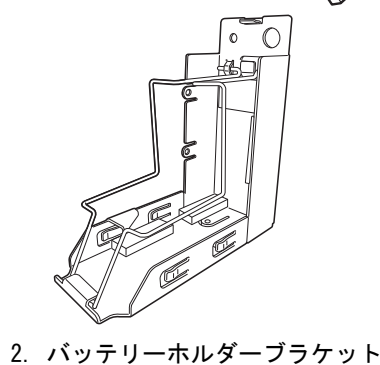
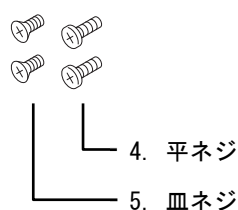
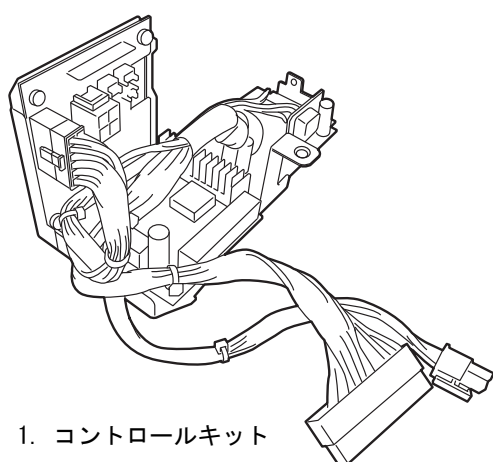
本製品の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

1. 構成品

構成品を確認してください。

| 項番 | 品名 | 数量 | 概要 |
|----|----------------|----|----|
| 1 | コントロールキット | 1 | — |
| 2 | バッテリーホルダーブラケット | 1 | — |
| 3 | LED ケーブル | 1 | — |
| 4 | 平ネジ | 2 | — |
| 5 | 皿ネジ | 2 | — |
| 6 | ケーブルタイ | 1 | — |
| 7 | デバイス用トレイ | 1 | — |
| 8 | ユーザズガイド | 1 | 本書 |
| 9 | 保証書 | 1 | ※ |

※単品出荷時のみ添付されます。工場組み込み出荷時、保証内容は本体装置保証書に準拠するため、個別保証書は添付されません。



デバイス用トレイは本体装置の3.5型デバイスベイ(2)に標準で取り付けられているものと、本製品の付属品の2つがあります(同じ形状のものです)。バックアップ装置を既に取り付けている場合、バッテリーの取り付けは本製品に付属のデバイス用トレイを使用します。バックアップ装置をまだ取り付けしていない場合は、バッテリーの取り付けは本体装置のデバイス用トレイを使用し、本製品に付属のものは大切に保管しておいてください。

2. 装置への取り付け

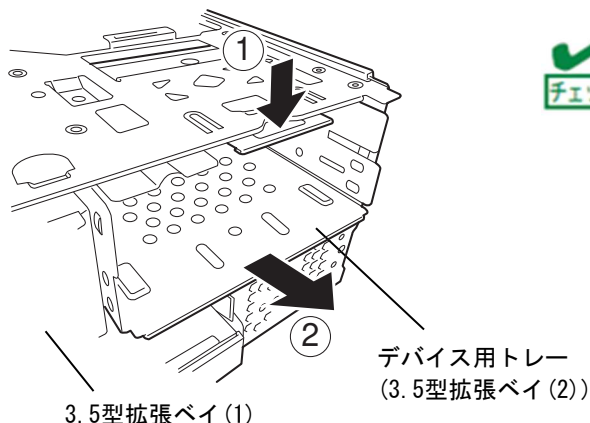
次の手順にて装置に取り付けを行ってください。

ここに記載されていない本体装置の手順は、ご使用の本体装置のユーザズガイドを参照してください。

[Express5800/T110i-S、iStorage NS100Thの場合]

[Express5800/T110j-S、iStorage NS100Tiの場合]

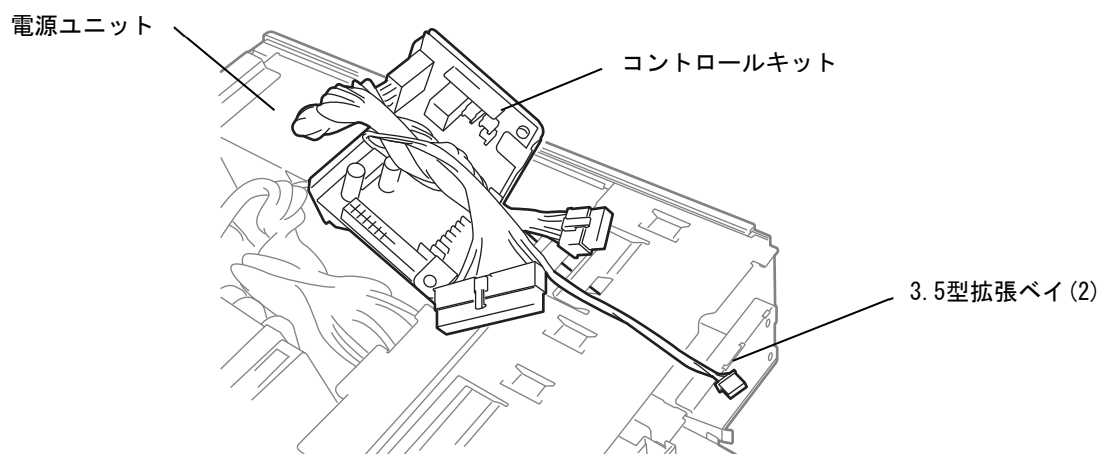
1. 本体装置のユーザズガイドを参照して、サイドカバーとフロントベゼルを取り外します。
2. ブランクカバーを取り外し、3.5型拡張ベイ (2) の中にあるデバイス用トレイの上のタブを押しながら (①) デバイス用トレイを本体装置から取り外します (②)。取り外したデバイス用トレイは、この後の手順4でLEDケーブルを取り付けます。



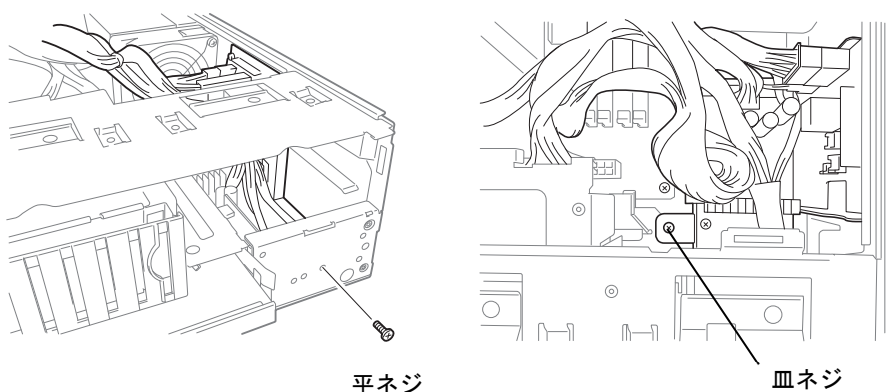
既に3.5型拡張ベイ (2) にバックアップ装置が搭載されている場合は、3.5型拡張ベイ (1) に移動してください。

バックアップ装置の3.5型デバイスベイ (1) への取り付け方法については、本体装置のユーザズガイドに記載の「増設用2.5型HDDケージ」と「バックアップ装置」の取り付け手順を参照してください。

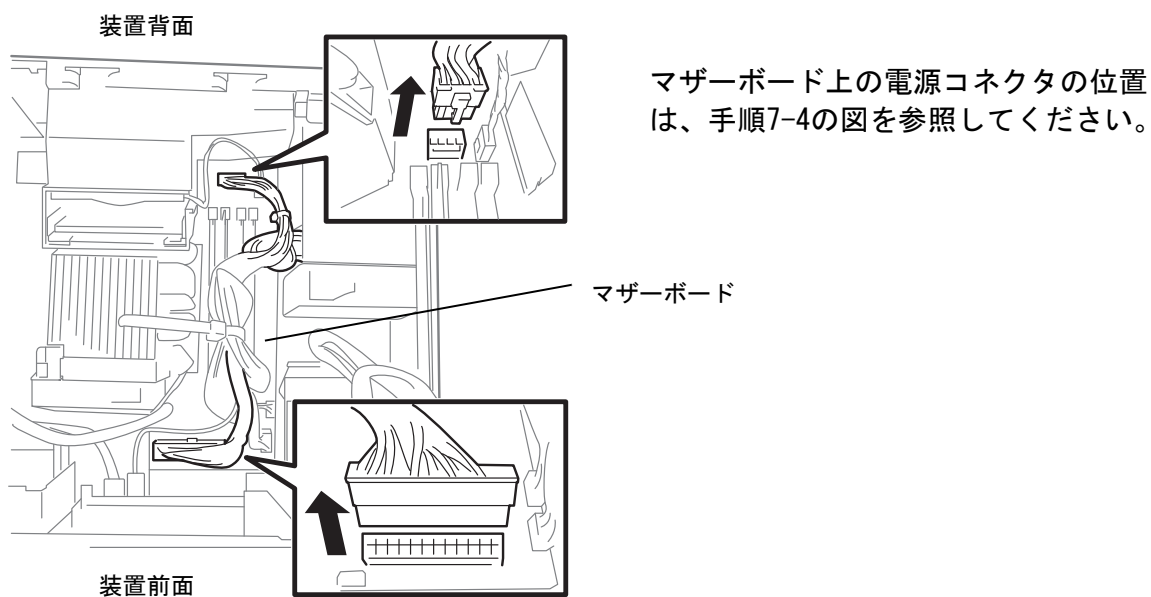
3. 次の手順で、電源ユニットの前方へコントロールキットを搭載します。
 - 3-1. 図のようにコントロールキット本体を挿入し、先端が3.5型拡張ベイ (2) に突き当たるまで前方へスライドさせる。



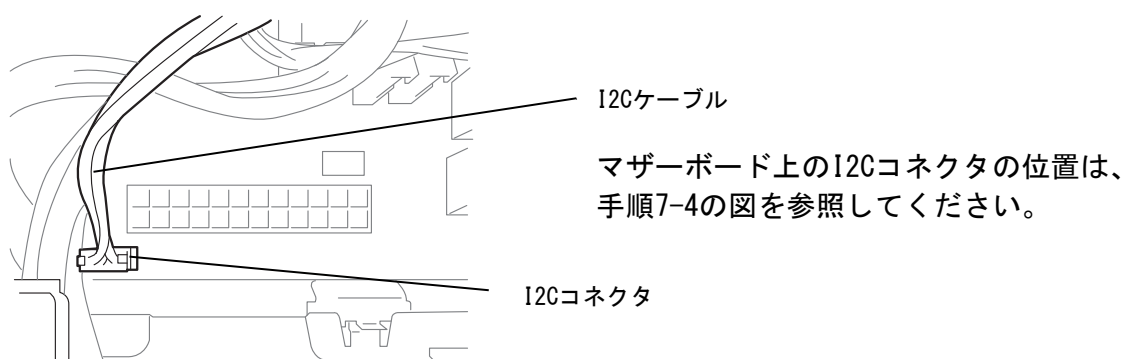
- 3-2. 付属の皿ネジ (1本) と平ネジ (1本) で固定します。



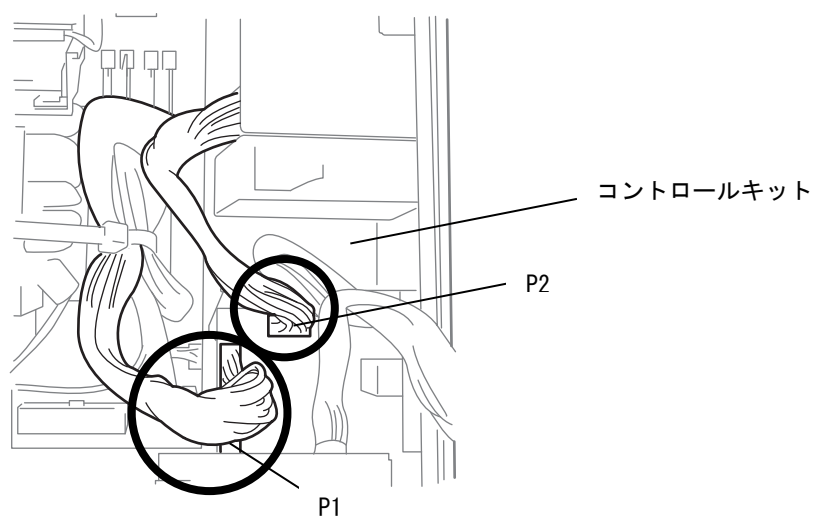
- 3-3. マザーボード上の電源コネクタから電源ケーブル2本を取り外します。



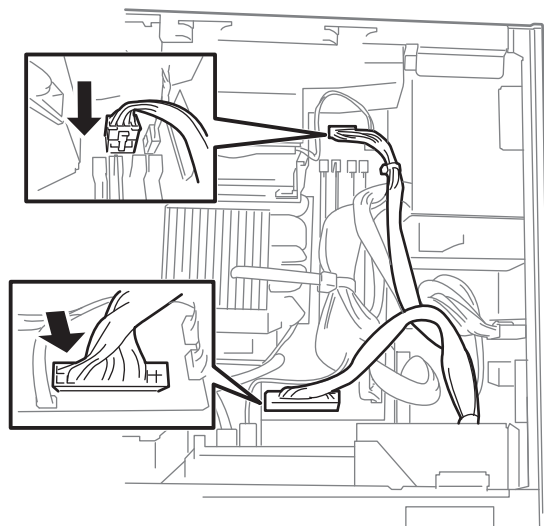
- 3-4. コントロールキットのI2Cケーブルをマザーボード上のI2Cコネクタに接続します。



- 3-5. 手順3-3で取り外した電源ケーブル(2本)をコントロールキットのコネクタに接続します (図の丸部分)

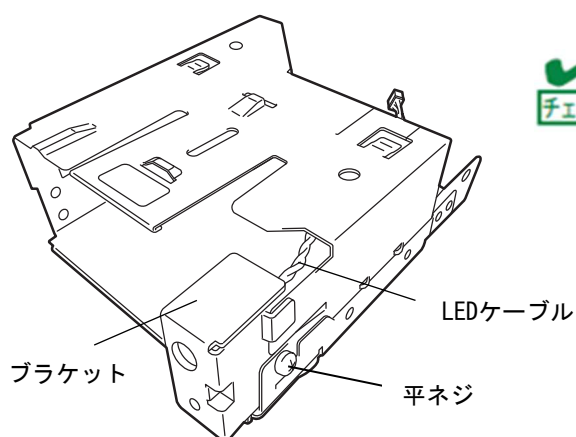


- 3-6. コントロールキットからの電源ケーブル(2本)を手順3-3で外したマザーボード上のコネクタへ接続します。



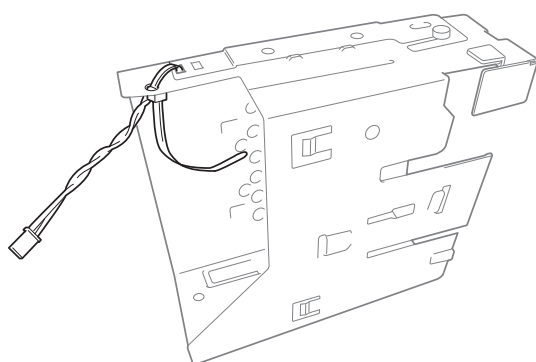
マザーボード上の電源コネクタの位置は、手順7-4の図を参照してください。

4. 手順2. で取り外したデバイス用トレイへ付属のLEDケーブルを取り付けます。

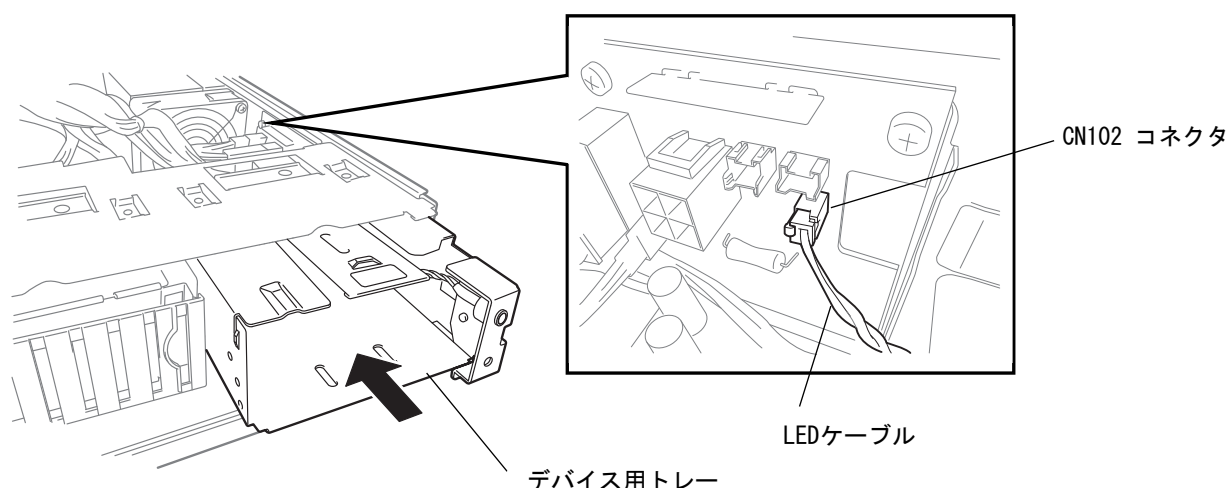


バックアップ装置の実装のために、既に3.5型拡張ベイ(2)にあるデバイス用トレイが使用されている場合は、本製品に付属のデバイス用トレイを使用してください。

- 4-1. デバイス用トレイの右端にLEDケーブルのブラケット部を取り付けます。
4-2. 付属の平ネジ(1本)で固定します。
4-3. 図の位置にケーブルタイでLEDケーブルをデバイス用トレイに固定します。
(ケーブルタイはデバイス用トレイの側面の2ヶ所の穴を通して固定します)

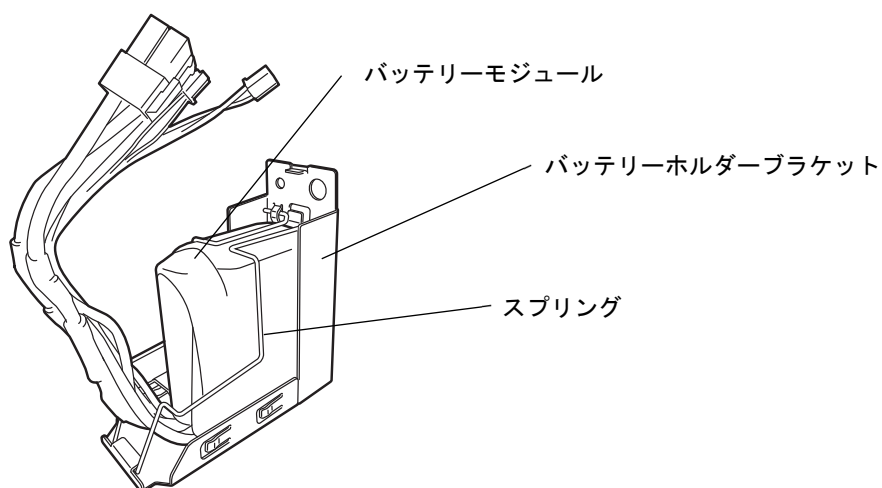


5. LEDケーブルを取り付けたデバイス用トレイを3.5型拡張ベイ(2)に戻します。次に、LEDケーブルをコントロールキットのCN102コネクタに接続します。

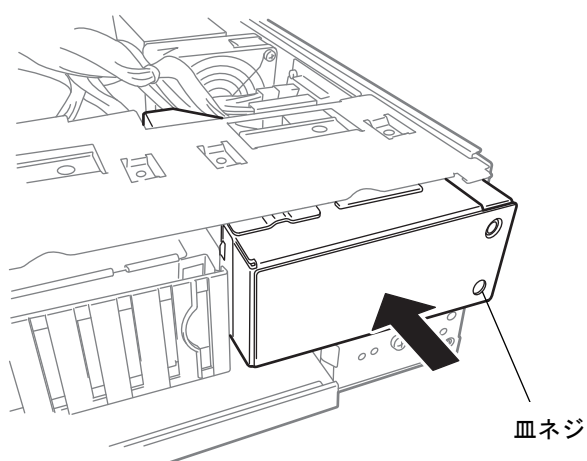


6. 次の手順に従ってN8181-152内蔵バッテリーモジュールを取り付けます。

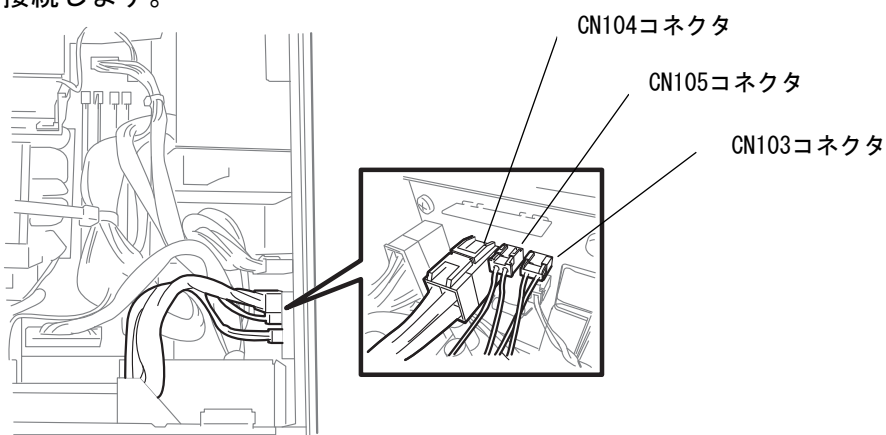
6-1. バッテリーホルダーブラケットへN8181-152内蔵バッテリーモジュールを取り付けます。
バッテリーモジュールは図の向きに取り付け、バッテリーホルダーブラケットのスプリングで固定します。



- 6-2. 内蔵バッテリーモジュールを取り付けたバッテリーホルダーブラケットをデバイス用トレイに差し込み、付属ネジ(皿ネジx1)で固定します。



- 6-3. バッテリーのケーブル(電源x1、信号x2)をコントロールキットのCN104、CN105、CN103コネクタに接続します。



7. マザーボードのジャンパー設定



誤動作の原因となりますので、ここに記載以外のジャンパーの設定は変更しないでください。



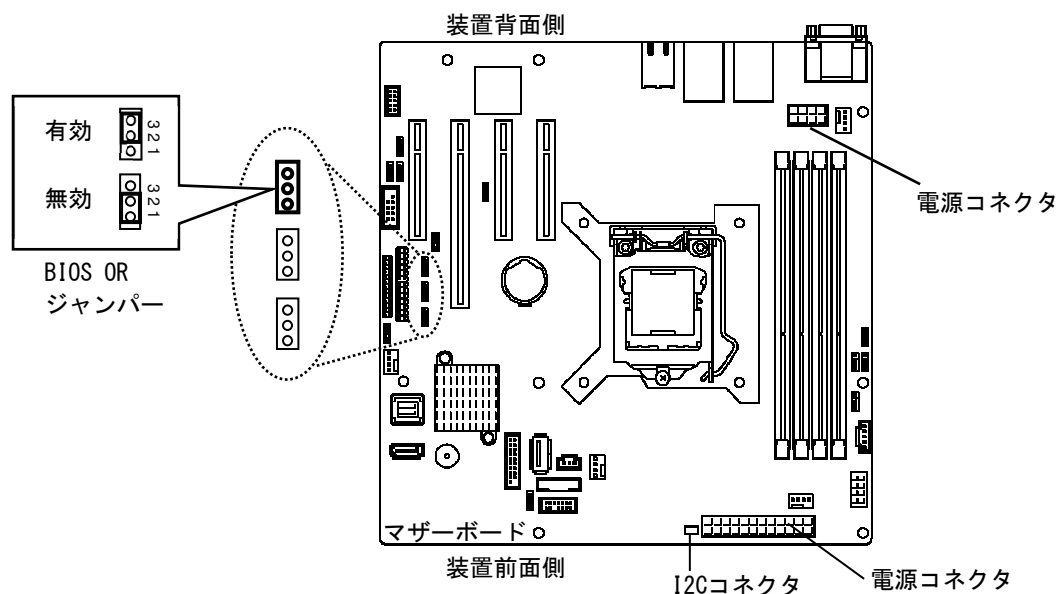
本体装置の種類によって変更手順が異なります。
ご使用の装置の手順に従い作業を行ってください。

ここに記載されていない本体装置の設定は、ご使用の本体装置のユーザズガイドを参照してください。

[Express5800/T110i-S、iStorage NS100Thの場合]

内蔵バッテリーモジュールを利用するときに、設定するマザーボードのジャンパーは下図のとおりです。BIOS ORジャンパーを有効：2-3に設定してください。

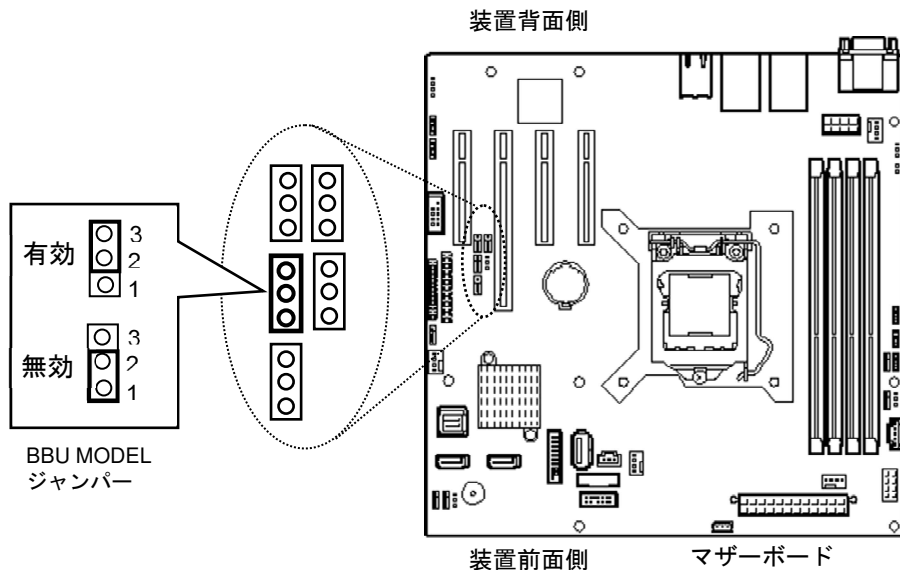
内蔵バッテリーを搭載しない場合は、無効：2-1に設定してください。



[Express5800/T110j-S、iStorage NS100Tiの場合]

BBU MODELジャンパーを有効：2-3に設定してください。

内蔵バッテリーを搭載しない場合は、無効：2-1に設定してください



8. サイドカバーとフロントベゼルを取り付け直します。

9. 装置構成情報のアップデート

本製品を使用して本体装置の構成を変更した場合は、以下の方法で装置構成情報の最新化を実施してください。

ここに記載されていない本体装置の手順は、ご使用の本体装置のユーザーズガイドを参照してください。

[Express5800/T110i-S、iStorage NS100Thの場合]

次のWebサイトを参照し、SDRのアップデートを実施してください。

NECサポートポータルサイト(<https://www.support.nec.co.jp/>)

→「サポート情報」の「ハードウェア」を選択。

→「型番・モデル名から探す」を選択。

→ 本製品を使用する本体装置の**モデル名**（例：T110i-S、NS100Th）を入力。

→「キーワード（全て含む）」に「SDR」を入力し絞り込み検索をしてください。

[Express5800/T110j-S、iStorage NS100Tiの場合]

①ジャンパー設定変更時に取り外した、カバーやケーブルを取り付ける。

②電源ユニットに電源コードを取り付け、POWERスイッチを押し、本体装置の電源をONにする。

③以下のメッセージが表示されたら、POWERスイッチを押し、本体装置の電源をOFFにする。

Error : System HWID doesn' t match with system SKU ROM ID, please do AC power off/On after 10 seconds.

④電源ユニットから電源コードを取り外し、約30秒放置する。

⑤再び電源ユニットに電源コードを取り付け、POWERスイッチを押し、本体装置の電源をONにする。

10. 必要に応じて搭載した内蔵バッテリーの動作設定を行います。

内蔵バッテリーの設定は、EXPRESSSCOPEエンジン3/BMC管理コンソール、ESMPRO/ServerManager、Server Configuration Utilityから行うことができます。

詳細について、EXPRESSSCOPEエンジン3/BMC管理コンソールやESMPRO/ServerManagerについてはソフトウェアのオンラインヘルプを、Server Configuration Utilityについてはメンテナンスガイドの「2章(2.7バッテリーコンフィグレーション)」を参照してください。

※Express5800/T110i-S、iStorage NS100Thの場合はEXPRESSSCOPEエンジン3、Express5800/T110j-S、iStorage NS100Tiの場合はBMC管理コンソールとなります。

なお、内蔵バッテリーは工場出荷時には以下の設定になっています。

- 電源異常時のシャットダウン :有効
- 電源異常時のシャットダウン開始待ち時間 (秒) :30秒
- 電源異常時のシャットダウン完了待ち時間 (秒) :3600秒
- 電源復旧後の起動 :有効
- DC-ON後の起動完了待ち時間 (秒) :0秒

※電源異常時：停電や電源故障時等により電源が供給されない状態

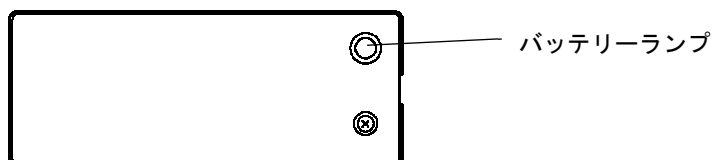
✓ ESMPro/ServerManager Ver 6.20よりも前のバージョンでは、設定を初期値に戻しても上記設定にはなりません。必要に応じて設定を変更してください。

3. 取り外し

内蔵バッテリーが消耗した場合は「取り付け」の逆の手順で交換および取り外すことができます。

消耗交換の場合は、N8181-152内蔵バッテリーモジュールのみを交換します。

内蔵バッテリーの消耗状態は前面のバッテリーランプ（~~電~~）で確認することができます。



| バッテリーランプの状態 | 意味 |
|-------------|----------|
| 点灯 | バッテリーの寿命 |
| 消灯 | 正常稼働 |

4. 内蔵バッテリーでの運用時の注意

- 運用開始前に充電を行ってください。
充電の状態や内蔵バッテリーの設定は、EXPRESSSCOPEエンジン3/BMC管理コンソール、ESMPROから確認することができます。詳細は各ツールの説明書を参照してください。
※Express5800/T110i-S、iStorage NS100Thの場合はEXPRESSSCOPEエンジン3、Express5800/T110j-S、iStorage NS100Tiの場合はBMC管理コンソールとなります。
- 内蔵バッテリー搭載時の制限は、以下のとおりです。
 - ハードディスクドライブは最大4台まで搭載可能
 - 高温環境対応オプションは搭載不可
 - 水冷モデルには搭載不可
 - バックアップ装置は3.5型拡張ベイ(1)のみに搭載可能
 - 冗長電源ユニットは搭載不可
- 取り付け完了後にエラーを検出した場合、取り付け手順を参照して内蔵バッテリーのケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- 電源異常時にシャットダウンを開始する設定がデフォルトで有効になっています。
- 温度異常の検出について
本製品を搭載時、以下のような場合にはバッテリーの特性上、温度異常を検出する場合があります。
 - 短時間でのACオン/オフを繰り返した場合
 - バッテリーバックアップ動作になった際に、電力負荷が大きい場合この場合、しばらくして正常値に戻る場合は問題ありません。
運用方法、バッテリー動作の設定、負荷状態などをご確認ください。
継続して温度異常を検出する場合は内蔵バッテリーあるいは、コントロールキットの故障が考えられます。販売店または保守サービス会社にご相談ください。

[Express5800/T110j-S、iStorage NS100Tiの場合]

- バッテリー動作中にバッテリーパックに関する情報を確認する場合は以下を参照してください。
 - BMC管理コンソールの場合
[ハードウェア] - [BBU]の[バッテリーパック情報]
 - ESMPRO/Server Managerの場合
[構成情報] - [システム環境] - [バッテリー]の[バッテリーパック情報]
 - オフラインツールの場合
[Offline TOOL MENU] - [Server Configuration Utility] - [Battery Configuration] - [Battery Information] - [Battery Pack Information]
- バッテリーパックに関する以下の情報はご利用になれません。
 - BMC管理コンソールの場合
[サーバー情報] - [センサーモニター]の[Battery Power]
 - ESMPRO/Server Managerの場合
[IPMI 情報] - [センサ情報]の[電流 (Battery Power)]センサ
 - オフラインツールの場合
[Offline TOOL MENU] - [Maintenance Utility] - [IPMI Information Viewer] - [Display Most Recent IPMI Data] - [Current Sensor Status] - [Current (Battery Power)]

ここに記載されていない本体装置は、ご使用の本体装置のユーザーズガイド、メンテナンスガイド、BMC管理コンソールユーザーズガイドを参照してください。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 弊社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- (4) 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- (5) 本製品を運用した結果の影響については(4)項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

本書は再生紙を使用しています。

NEC

内蔵バッテリーコントロールキット
ユーザーズガイド
CBZ-008540-001-05 第7版

N8181-153 Internal simple UPS Control KIT

User's Guide

Preface

Thank you very much for your purchase of this product.

The guide is intended to allow you to install and use the product correctly and safely. Read the guide carefully before handling the product.

Keep this User's Guide at hand for quick reference.
Be sure to read "Safety Precautions" before handling this product.



Precautions for Use (Be Sure to Read)

The following provides information required to use the product safely and properly.

Safety Indications

To prevent personal injury and/or property damage from occurring, symbols as shown below are used in this manual to draw user's attention. Fully understand the meaning of symbols before reading this manual.

In this User's Guide, WARNING or CAUTION is used to indicate a degree of danger. These terms are defined as follows:

| | | |
|--|----------------|--|
| | WARNING | Indicates there is a risk of death or serious personal injury. |
| | CAUTION | Indicates there is a risk of burns, other personal injury, or property damage. |

Precautions and notices against hazards are presented with one of the following two symbols. The individual symbols are defined as follows:

| | | | |
|--|--------------------|---|-----------------------------------|
| | Attentions | This symbol indicates the presence of a hazard if the instruction is ignored. An image in the symbol illustrates the hazard type. | (Example) (Hot surface) |
| | Prohibited Actions | This symbol indicates prohibited actions. An image in the symbol illustrates a particular prohibited action. | (Example) (Do not disassemble) |

Attentions

| | | | |
|--|---|--|---|
| | Indicates a general notice or warning that cannot be specifically identified. | | Indicates there is a risk of fire or fumes. |
|--|---|--|---|

Prohibited Actions

| | |
|--|---|
| | Indicates a general prohibited action that cannot be specifically identified. |
|--|---|

Mandatory Actions

| | |
|--|--|
| | Unplug the power cord of the server. Otherwise, an electric shock or fire may be caused. |
|--|--|

Safety Precautions

Observe the following notes to use the product safely.



WARNING



If smoke, odor, or noise is present, immediately turn off the server and disconnect the power plug from the outlet, then contact the store where you purchased the product or your maintenance service company. Using the server in such conditions may cause a fire.



CAUTION



Be sure to install the product on a server specified in this manual. Installing the product on any other server than specified may cause malfunction of the server or a fire due to insufficient cooling effect in the target server.



Do not install or store the server in the following places or any place that does not satisfy the environmental conditions specified in the user's guide of the server. Failure to follow this instruction may cause a fire or malfunction of the server.

- Places near chemicals or chemical substances
- Places exposed to direct sunlight
- Places where the air includes much humidity
- Places of uneven or slanting floor
- Places with drastic changes in temperature
- Place where vibration or impact may be generated
- Places with corrosive gas (sulfur dioxide, hydrogen sulfide, nitrogen dioxide, chlorine, ammonia, ozone, etc.) in presence
- Places where the air includes components accelerating corrosion (ex. sulfur, sodium chloride) or conductive metals.

Handling precautions (for proper operations)

Be sure to observe the following precautions for the proper functioning of the product. Ignoring the precautions may cause server malfunction or failure.

- Do not pile up the products.
- Pay attention not to hit the product against a solid object during installation, removal, or storage.
- Do not drop the product even when it is packaged. Doing so may cause damage to the product.

< Notations used in this User's Guide >

The following symbol is used in this document. It has the following meaning.

Note

Indicates items that must be confirmed when handling hardware or operating software.

Transfer to Third Party

Make sure to provide all accessories including this manual along with the product to a third party.

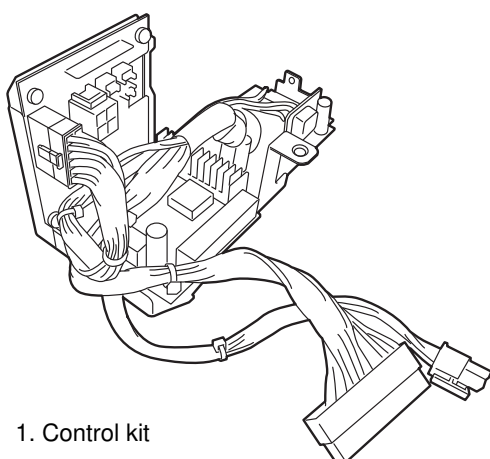
Disposal

Dispose of this product according to all national laws and regulations.

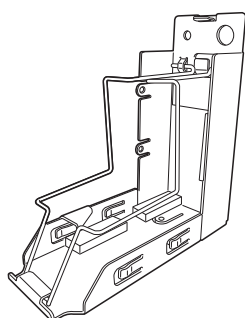
1. Components

Check components according to the list below.

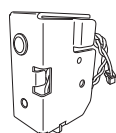
| Item No. | Name | Q'ty | Description |
|----------|------------------------|------|-------------------------|
| 1 | Control kit | 1 | — |
| 2 | Battery holder bracket | 1 | — |
| 3 | LED cable | 1 | — |
| 4 | Flat-head screw | 2 | — |
| 5 | Countersunk screw | 2 | — |
| 6 | Cable tie | 1 | — |
| 7 | Device tray | 1 | — |
| 8 | User's guide | 1 | This document |
| 9 | Warranty card | 1 | Available only in Japan |



1. Control kit



2. Battery holder bracket



3. LED cable

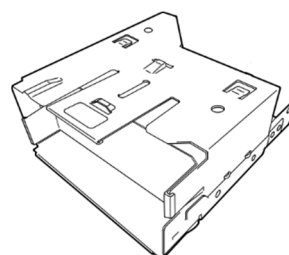


4. Flat-head screw

5. Countersunk screw



6. Cable tie



7. Device tray



8. User's guide



9. Warranty card (Available only in Japan)

Note

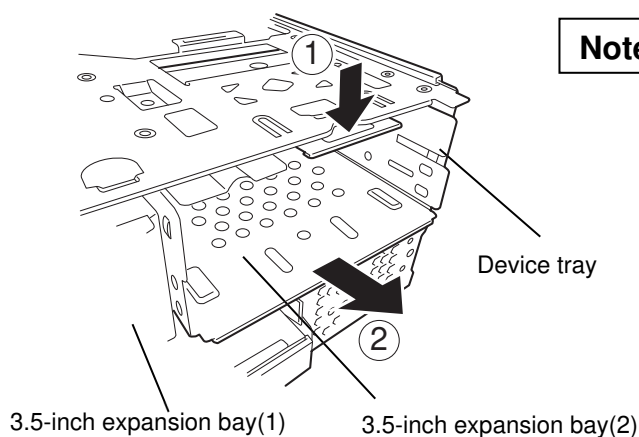
There are two device trays. One is attached in 3.5-inch expansion bay(2) at the factory shipment, the other is included in this product. (Each components are same feature size.)

If backup device is already installed in 3.5-inch expansion bay(2), the device tray attached in this product will be used for battery installation.

If backup device is not installed in 3.5-inch expansion bay(2) yet, the device tray attached in the server will be used for battery installation. In this case, please store the device tray attached in this product for future use.

2. Installing this product to the Server

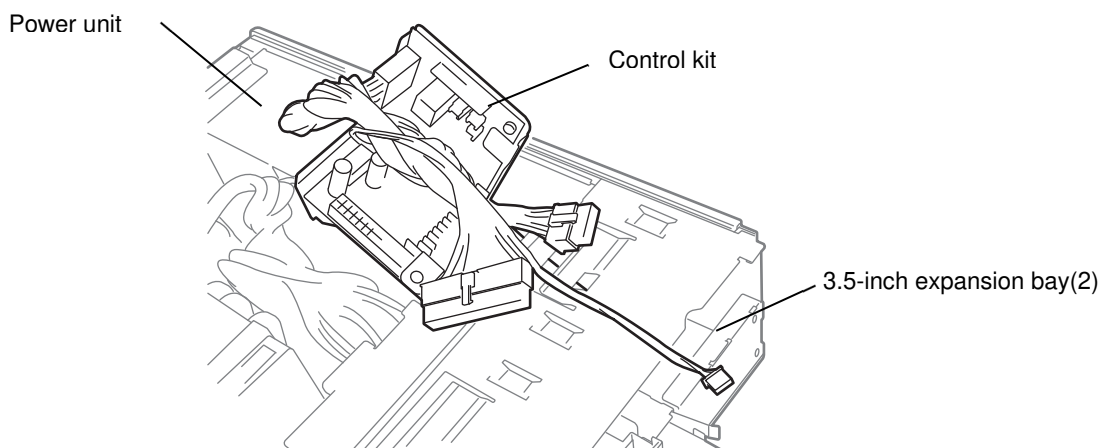
1. See overview of installation and removal for preparations. To remove the side cover and the front bezel.
2. Remove the blank cover. Push the tab on the device tray(①) and pull out the device tray from the 3.5-inch expansion bay(2)(②).



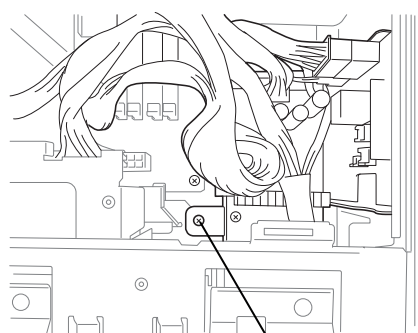
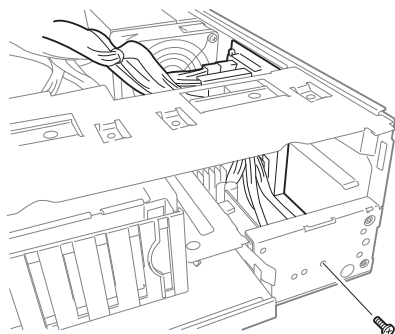
Note

If backup device is installed in 3.5-inch expansion bay(2), move it to 3.5-inch expansion bay(1). Regarding to the procedure for installing the backup device to 3.5-inch expansion bay(1), refer to the user's guide of the server, section: Extra 2.5-inch HDD cage and Backup Devices.

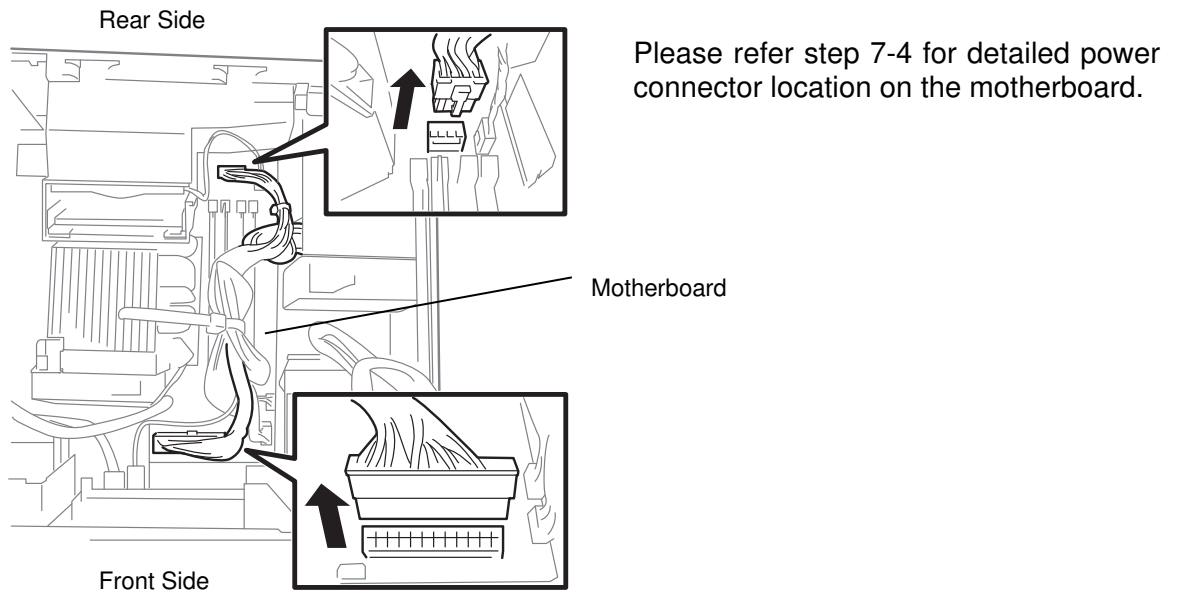
3. Mount the control kit in front of power unit, with the following procedures.
 - 3-1. Insert the control kit into the position figured below and slide it toward the front side until the front of control kit touches the chassis.



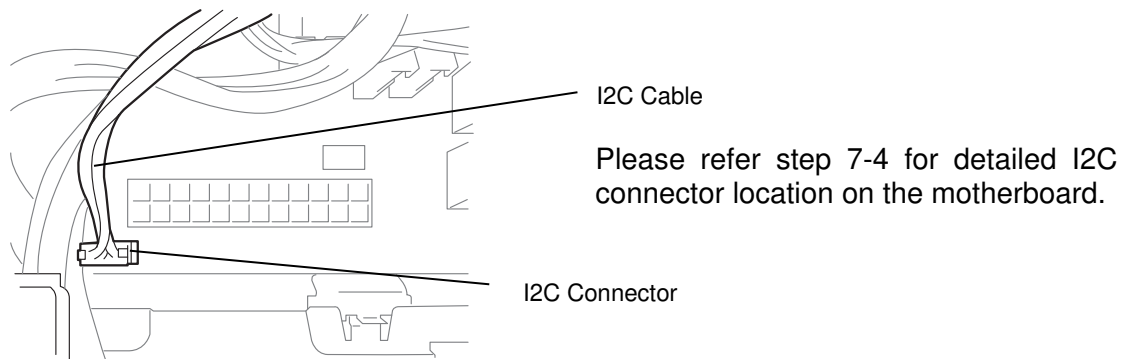
- 3-2. Fix it with a countersunk screw and a flat-head screw.



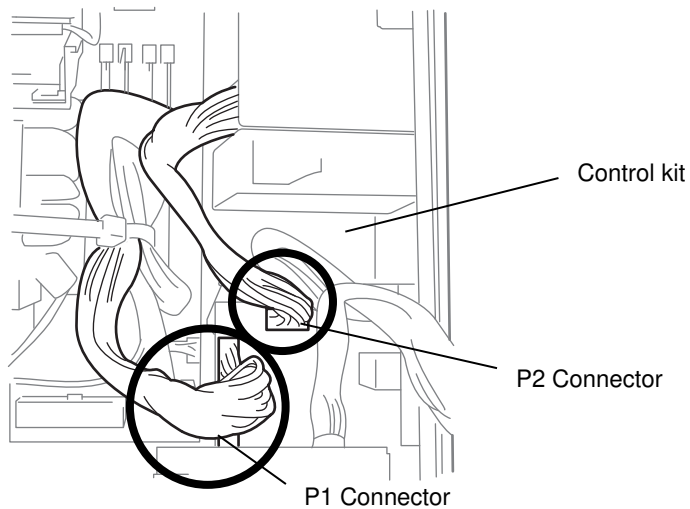
- 3-3. Remove two power cables from the power connector on the motherboard.



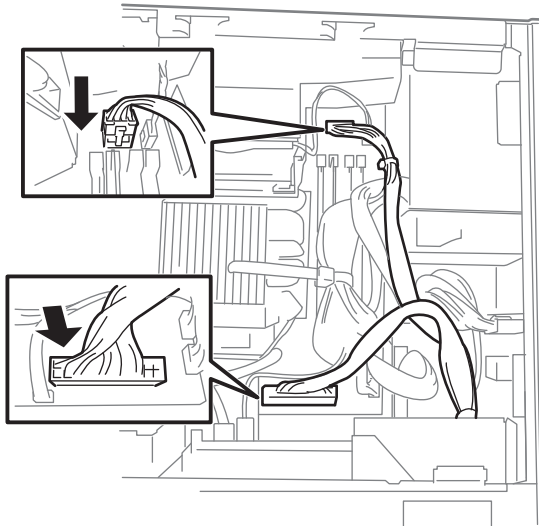
- 3-4. Connect the I2C cable of the control kit to the I2C connector on the motherboard.



- 3-5. Connect two power cables that removed in step 3-3 to connector on the control kit.(Indicated by circle on the figure)

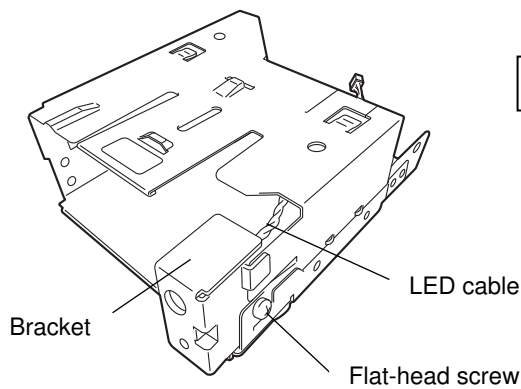


- 3-6. Connect two power cables of control kit to the power connector on the motherboard you removed in step 3-3.



Please refer step 7-4 for detailed power connector location on the motherboard.

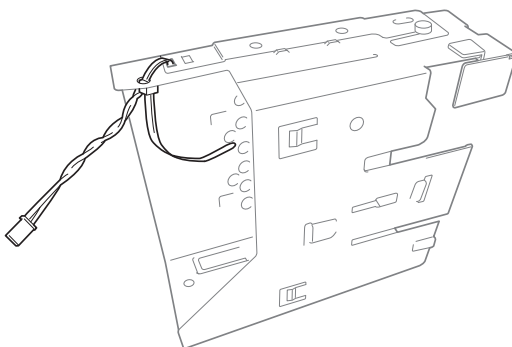
4. Install the LED cable to the device tray you removed in step2.



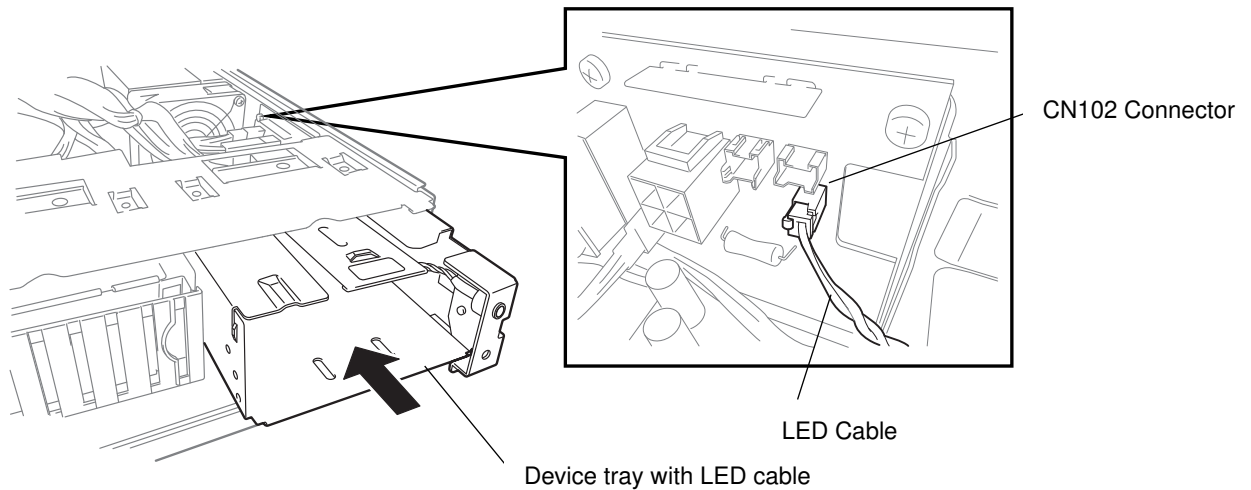
Note

If backup device is already installed in 3.5-inch expansion bay(2), use the device tray attached in this product.

- 4-1. Attach the bracket of the LED cable to the right edge of the device tray.
4-2. Fix with a flat-head screw.
4-3. At the position marked in the figure, fix the LED cable to device tray with a cable tie.
(Pass through a cable tie by two holes in the figure.)

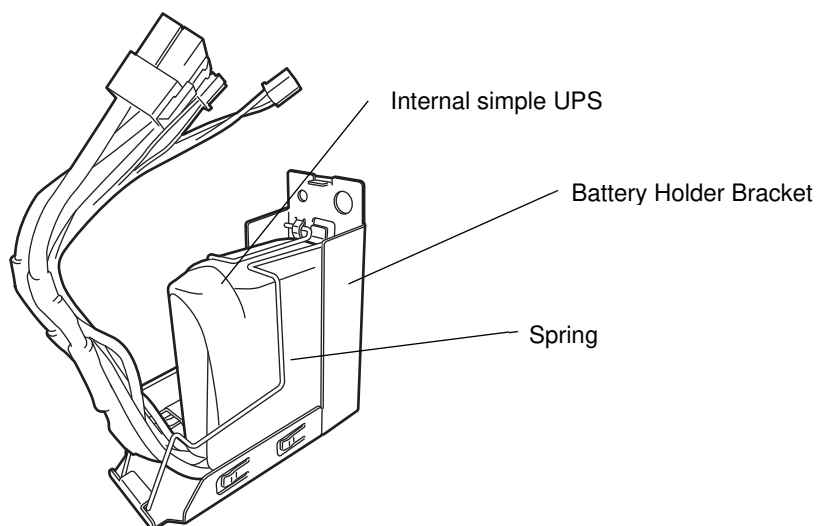


5. Insert the device tray with LED cable to 3.5-inch expansion bay(2). Then connect LED cable to the CN102 connector of the control kit.

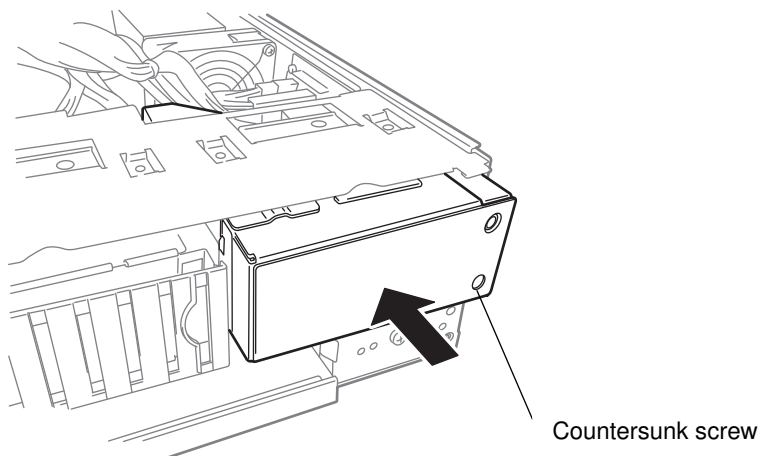


6. Install for N8181-152 Internal simple UPS with the following procedures.

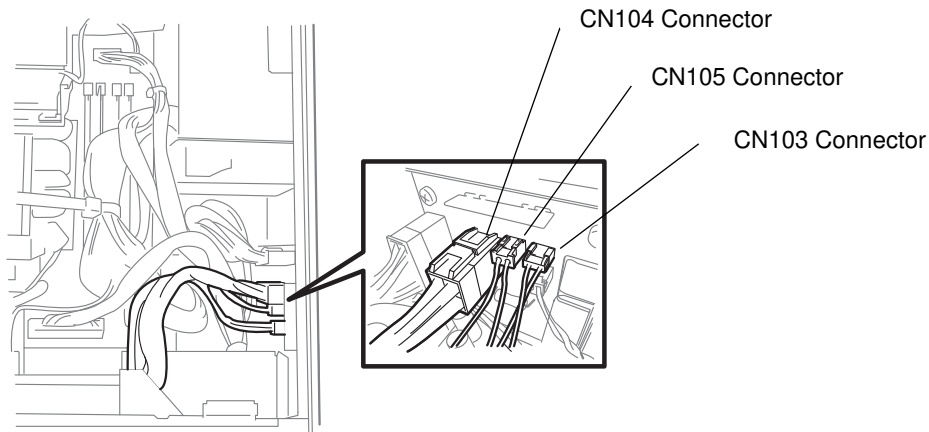
- 6-1. Mount N8181-152 internal simple UPS to the battery holder bracket as the direction figured below. And fix the battery with spring.



- 6-2. Insert the battery holder bracket that the internal simple UPS is mounted to the device tray, then fix it with a countersunk screw.



- 6-3. Connect the cable of the internal simple UPS (a power cable and two signal cables) to the CN104, CN105 and CN103 connector of the control kit.



7. Motherboard's Jumper setting

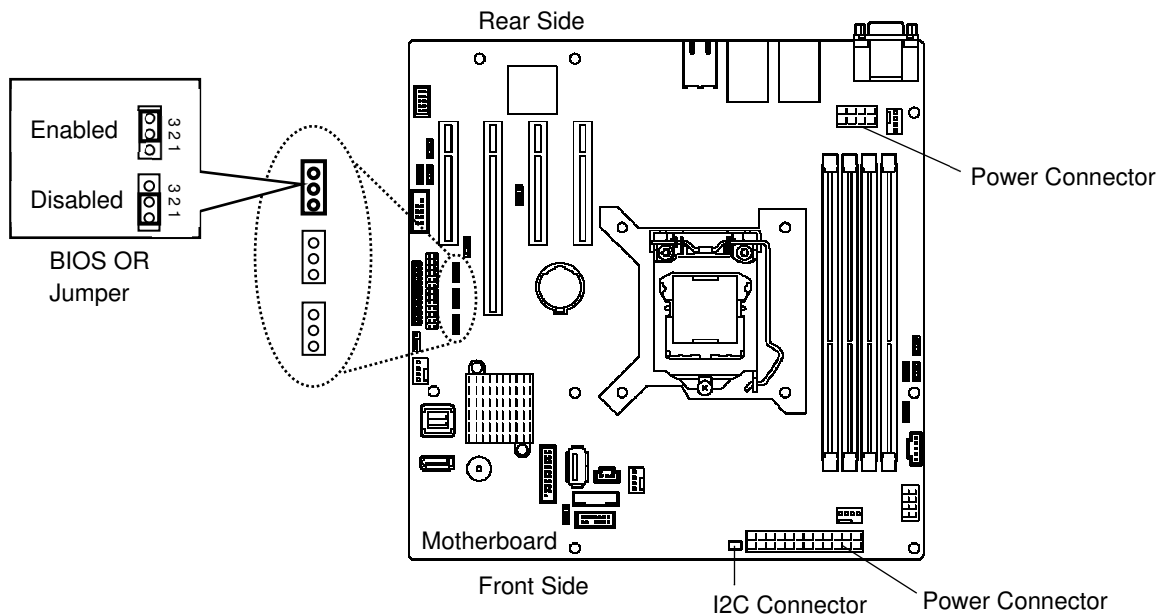
Important To avoid system malfunction, do not change other jumper setting.

Tips The procedure of installing this product depends on your server type.
Please work with a procedure of the sever you're using.

[In case of Express5800/T110i-S]

The jumper on motherboard must be configured when using internal simple UPS. When using N8181-152 internal simple UPS, set jumper (BIOS OR) on the motherboard to "Enabled" (Set to 2-3).

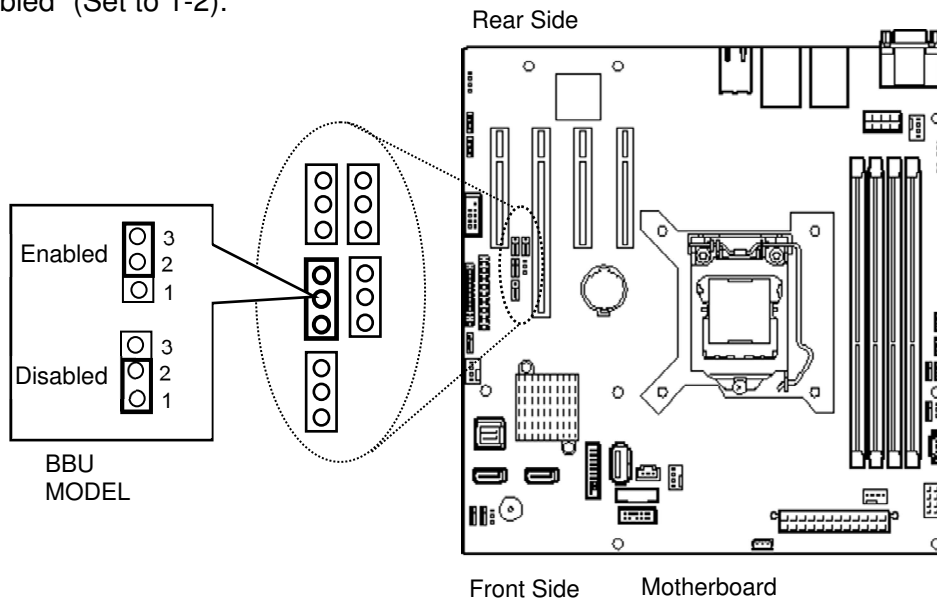
If N8181-152 internal simple UPS is not used, set jumper (BIOS OR) on the motherboard to "Disabled" (Set to 1-2).



[In case of Express5800/T110j-S]

When using N8181-152 internal simple UPS, set jumper (BBU MODEL) on the motherboard to “Enabled” (Set to 2-3).

If N8181-152 internal simple UPS is not used, set jumper (BBU MODEL) on the motherboard to “Disabled” (Set to 1-2).



8. Re-assemble the side cover and the front bezel.
9. Updating the system configuration information

If you change the system configuration with this product, update the system configuration information by following procedure.

[In case of Express5800/T110i-S]

Apply SDR Firmware after the installation of internal simple UPS Control kit.

SDR Update Tool CD-ROM is attached parts of the server.

To apply SDR Firmware, follow the procedure below.

1. Connect a power cord to the server.
2. Wait for 40 seconds after AC power is supplied to the server.
3. Turn on the server.
4. Insert an “SDR Update Tool” CD-ROM to the optical disk drive and update SDR Firmware.

[In case of Express5800/T110j-S]

- 1) Install the side cover and cables which you removed at changing of jumper setting.
- 2) Connect the AC cord to the server, then push the power switch to power on.
- 3) If following message appears, push POWER switch in order to power off the server.

Error : System HWID doesn't match with system SKU ROM ID, please do AC power off/On after 10 seconds.

- 4) Remove the AC cord from the server, and leave the AC power of the server off around 30 seconds.
- 5) Connect the AC cord to the server again, and push POWER switch in order to power on the server.

10. Configure operation settings of the internal simple uninterrupted power supply as needed.
 You can configure the internal simple uninterrupted power supply by EXPRESSSCOPE Engine 3/BMC Management Console, NEC ESMPRO/ServerManager, or Server Configuration Utility.
 For details,
- Refer the online help stored in EXPRESSSCOPE Engine 3/ BMC Management Console and NEC ESMPRO/ServerManager,
 - Refer chapter 2 (2.7 Battery Configuration) in the “Maintenance Guide” about Server Configuration Utility.
- * In case of Express5800/T110i-S, use EXPRESSSCOPE engine 3, and in case of Express5800/T110j-S, use BMC Management Console.

Internal simple uninterrupted power supply is configured as below at the factory shipment.

- Shutdown at power lost : Enable
- Shutdown delay time : 30 seconds
- Battery turn off delay time: 3600 seconds
- Boot after power recovery: Enable
- Boot timeout after DC-ON: 0 seconds.

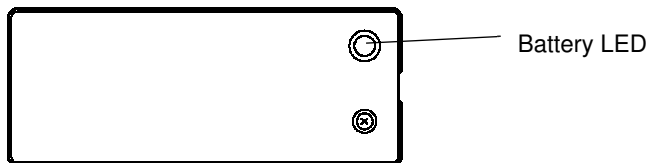
Note

ESMPRO/ServerManager(older than ver.6.20) cannot reset to default settings.
 You need to change some settings manually in order to set default status.

3. Removal

You can replace or remove the internal simple UPS control kit by a reverse procedure. If internal simple UPS becomes exhausted, replace only N8181-152 Internal simple UPS.

You can check the internal simple UPS degradation status by Battery LED ().



| LED Status | Description |
|------------|------------------|
| On | Exhausted |
| Off | Normal operation |

4. Precautions for operating with internal simple UPS

- Charge the internal simple UPS before you start operation. You can check charging state and settings of internal simple UPS with EXPRESSSCOPE Engine 3/ BMC Management Console or NEC ESMPRO. For details, see the manual provided with each tool.
- * In case of Express5800/T110i-S, use EXPRESSSCOPE engine 3, and in case of Express5800/T110j-S, use BMC Management Console.
- Following is the limitations when using internal simple UPS.
 - Up to 4 hard disk drivers can be installed.
 - High Temperature Resistant Kit cannot be mounted.
 - The backup device can be mounted on only 3.5-inch additional bay(1).
 - Redundant power unit cannot be installed.
 - If errors are detected after you finished installation, confirm the mount procedure and confirm the cable of internal simple UPS is surely connected.
 - The setting to start shutdown when power supply abnormality occurs is enabled by default.
 - Detection of abnormal temperature
 If the internal simple UPS is used in the system, there is a possibility to detect abnormal temperature due to following characteristics of the battery.
 - AC off/on repeatedly in very short term.
 - System is in heavy load condition when system turns to battery backup operation.
 In this case, if the temperature returns to normal value after a while, it is no problem.
 Please check system operating condition, load status and settings of battery operation.
 If abnormal temperature detects continuously, the internal simple UPS or the internal simple UPS control kit may have problem. Please consult your sales or service representative.

[In case of Express5800/T110j-S]

- If you want to check battery pack information in battery mode, please check below.
 - BMC Management Console
Battery Pack Information in [Hardware] - [BBU]
 - ESMPRO/Manager
Battery Pack Information in [Constitution Information] - [Enclosure] - [Battery]
 - Offline Tool
[Offline TOOL MENU] - [Server Configuration Utility] - [Battery Configuration] –
[Battery Information] - [Battery Pack Information]
- Please don't use below.
 - BMC Management Console
Battery Power in [Server Information] - [Sensor Monitor]
 - ESMPRO/Manager
Battery Power in [IPMI Information] - [SDR (Sensor Data Record) Information]
 - Offline Tool
[Offline TOOL MENU] - [Maintenance Utility] - [IPMI Information Viewer] -
[Display Most Recent IPMI Data] - [Current Sensor Status] - [Current (Battery Power)]

Remarks

- (1) No part of this manual may be reproduced in any form without the prior written permission of NEC Corporation.
- (2) The contents of this User's Guide may be revised without prior notice.
- (3) The contents of this User's Guide shall not be copied or altered without the prior written permission of NEC Corporation.
- (4) All efforts have been made to ensure the accuracy of all information in this User's Guide. If you notice any part unclear, incorrect, or omitted in this User's Guide, contact the sales agent where you purchased this product.
- (5) NEC assumes no liability arising from the use of this product, nor any liability for incidental or consequential damages arising from the use of this User's Guide regardless of Item (4).

Printed on recycled paper.

NEC

N8181-153 Internal simple UPS Control KIT User's Guide
CBZ-008540-001-05 7th Edition



CBZ-008540-001-05